

□次回開催日程について

平成30年9月上旬を予定します。

デイサービス クローバー 運営推進会議資料

平成30年3月6日

<企業理念>

- ・私たちは、福祉サービスを通じて、人の心を豊かにします。
- ・私たちは、地域の困りごとを解決し、住み良い社会づくりに貢献します。
- ・私たちは、変化に対応しつつ支え合い、学びながら成長し続けます。

<介護部門方針>

笑顔で気持ち良く利用者の横に座って傾聴し、利用者のニーズを把握し、必要なサービスを起こす。介護者やケアマネと寄り添いながら客観的にサービスを見直す。社外から見ても明るい雰囲気が出るような企画をし、利用者にサービスを提供する。スタッフは学びながら成長していく。

<利用状況について>

登録人数：30名（男性：11名、女性：19名）

要介護認定：27名

要支援認定：3名

平均介護度：1.85

<毎日の取り組み>

介護職員がお迎え→お茶タイム（ゆっくりお話をしながら）→あいさつ→
午前レク（手先を動かして認知症予防）入浴の方は順番にお誘い→昼食前の口腔体操→
昼食（厨房で手作りのお食事をみんなで一緒にいただきます）→休憩→体操・ゲーム→
おやつ（学童のこどもたちと一緒に）→おしゃべりしながら帰宅準備→介護職員が送り

<毎月の取り組み>

利用日がわかるように次月のカレンダーを作成

認知症予防のための手先を使ったレクレーション

脳トレーニングの実施

体操・体力測定の実施

きつずクローバーとの合同行事（おやつづくり・駄菓子屋さん）

<年間行事> (平成 29 年 12 月より平成 30 年 3 月 5 日まで)

- | | | |
|-----|--------------------|---------------|
| 12月 | 日本舞踊鑑賞 (ボランティアによる) | きつず合同クリスマス昼食会 |
| 1月 | きつず合同新年会、かくし芸大会 | |
| 2月 | 豆まき | |
| 3月 | ひなまつり会 | |

<ヒヤリ、事故件数> (平成 29 年 12 月より平成 30 年 2 月末まで)

ヒヤリ：10件

□内訳□

転倒、転落、つまずき：4件、誤嚥・誤食：0件、誤薬：0件、交通事故：0件

けがをしそうになる：2件 (えんぴつで耳かき、送迎車のドアがしまる)

物が落下：1件

インスリン注射器返却忘れ：1件

事故：0件

<介護予防の取り組みについて>

- ・毎月1回の体力測定の数値をご本人にも見える形で前月よりも向上する気持ちを持って取り組んでいただく。
- ・午前中は作品づくり等でおしゃべりをしながら手先を使うレクリエーションの提案。
- ・午後は足(ひざ)を動かすことに特化した体操や、歌をうたう等 ADL 低下を防ぐ目的で行う。
- ・きつず(弊社学童保育)の子供たちとの交流で刺激を与える。

<大切にしていること>

企業理念と方針に基づき、利用者様の隣に笑顔で座り、ゆっくりお話を聞き、ニーズを見つけて応えていくこと。

家族のようなゆっくりとした時間を一緒に過ごし、一緒に楽しむこと。

厨房での手作りの食事の提供。

ご家族様との連絡、関係作り(送迎を介護スタッフが行う)

カンファレンス、研修、避難訓練を毎月一度必ず行う。(必要に応じて適宜)

<地域に向けての取り組み>

●コミュニティサロン“みずのカフェ”（原則毎月第四木曜日 10：00～12：00）

みずのカフェには毎月10～15名ほどの地域の方が来会されています。

雪の日にも「楽しみにしていたから」ときてくださり、ご自分の得意な折り紙など自然な交流が続けられています。

固定メンバーに加えて新規来会者もあり、今後も地域の皆様の集う場所として活用いただきたく取り組んでまいります。

●瀬戸市認定認知症カフェ“せとらカフェ みずの”（ 〃 13：00～15：00）

瀬戸市よりご後援いただき、認知症の方の介護をしておられる方のレスパイトケアを主として活動しています。“来会された方がゆっくりとお話ができるように”を中心に考え、必要であれば専門職への相談も受け付けています。

今年度は介護者おひとりでの来会や、認知症当事者と介護者などの来会がありました。

平成30年2月22日（木）には、打田内科クリニックの打田先生を囲む会を行い、親の介護をしている方や、認知症ご本人を含めたご家族連れなど18名の方が来会され診察室では聞きにくい認知症に関わる話を伺いました。

今後は認知症サポーター講座を受けられた方の継続的活動の場所として勉強会を行って、認知症を理解し住み良い地域となるような取り組みにも力を入れたいと考えています。